

2023年度供給計画について
(需給バランス、送変電設備の整備計画、離島電源計画)

本日、電力広域的運営推進機関より、当社を含む各電気事業者から届出された今後10年間の供給計画^{※1}を取りまとめた「2023年度供給計画の取りまとめ」が公表されました。

【需給バランス】

東北6県と新潟県エリアの電力需給バランスは、向こう10年間において、安定供給を確保できる見通しです。

年度	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032
最大電力 (万 kW)	1,369	1,366	1,361	1,356	1,351	1,346	1,342	1,336	1,331	1,327
供給力 (万 kW)	1,684	1,663	1,707	1,708	1,707	1,720	1,735	1,748	1,771	1,800
年間 EUE ^{※2}	0.001	0.000	0.002	0.012	0.004	0.002	0.002	0.001	0.001	0.001
供給予備率 (%) ^{※3}	15.4	18.9								

【送変電設備の整備計画】

送変電設備の整備計画の概要については、別紙のとおりです。

【離島電源計画】

離島電源計画の概要については、以下のとおりです。

(1) 開発計画

種類	名称	出力(kW)	着工年月	使用開始年月
蓄電池	両津火力発電所	5,000	2023年3月	2023年12月
太陽光	ひかり、の、ちから栗野江	1,500	2022年11月	2023年12月

(所在地は、いずれも新潟県佐渡市)

(2) 廃止計画

種類	名称	出力 (kW)	廃止年月
水力	水沢発電所	133	2023年12月
	梅津発電所	300	2024年12月
	白瀬発電所	457	2025年12月
	新保川発電所	108	2026年12月

(所在地は、いずれも新潟県佐渡市)

当社は引き続き、東北6県および新潟県エリアの一般送配電事業を担う会社として、エリアにおける電力の安定供給に努めるとともに、「東北電力グループ“カーボンニュートラルチャレンジ2050”」の実現に向け取り組んでまいります。

以上

※1 供給計画

- ・供給計画は、今後10年間の電力需要の見通しや電力需給の計画等を取りまとめたもので、電気事業法第29条に基づき、計画対象年度の前年度末までに、広域機関を経由して経済産業大臣に届出を行うことが求められております。
- ・小売全面自由化が実施された2016年4月1日以降は、発電・小売・送配電の電気事業者毎（ライセンス毎）に届出を行うこととなっております。
- ・当社は、発電事業と一般送配電事業のライセンスを取得しており、2023年2月27日に発電事業、3月23日に一般送配電事業の届出を行っております。

※2 1年間8,760時間の確率的な需要変動や計画外停止が発生した時の供給力不足量の期待値であり、供給信頼度を示す指標。需要1kWあたりの年間供給力不足量が基準値(0.048kWh/kW・年)を下回ることが、安定供給の目安とされる。

※3 連系線を活用した他エリアからの供給力を考慮した値(電力広域的運営推進機関が集計のうえ公表するものであり、3年目以降は非公表)。年間最大需要は1月に発生するものと想定。

(別紙) 2023年度供給計画における送変電設備の整備計画の概要

2023年度供給計画における送変電設備の整備計画の概要

【主要送電線路の整備計画】

件名	設備概要	着工年月	使用開始年月
宮城丸森幹線新設 ^{※1}	500kV 79km	2022年 9月	2027年 11月
丸森いわき幹線新設 ^{※1}	500kV 64km	2024年 9月	2027年 11月
相馬双葉幹線 接続変更 ^{※1}	500kV 16km	2022年 9月	2025年 11月
新地アクセス線 宮城丸森開閉所引込 ^{※1}	500kV 1km	2024年 9月	2026年 6月
常磐幹線 宮城丸森開閉所引込 ^{※1}	500kV 1km	2024年 6月	2026年 7月
宮城丸森開閉所新設 ^{※1}	500kV 10回線	2022年 10月	2027年 11月 ^{※5}
秋田河辺支線新設 ^{※2}	275kV 5km	2023年 8月	2029年度以降
秋盛河辺支線新設 ^{※2}	275kV 0.3km	2025年度以降	2029年度以降
朝日幹線昇圧 ^{※2}	275→500kV 138km	2027年度以降	2030年度以降
南山形幹線昇圧 ^{※2}	275→500kV 23km	2030年度以降	2030年度以降
出羽幹線新設 ^{※2}	500kV 96km	2022年 6月	2031年度以降
山形幹線昇圧延長 ^{※2}	275→500kV 103km	2026年度以降	2031年度以降
A発電所支線新設 ^{※3}	275kV 0.2km	2023年 6月	2024年 5月
秋田県北部HS線新設	275kV 0.3km	2024年 7月	2025年 12月
今別幹線増強 ^{※4}	275kV 50km	2023年 4月	2027年 11月

※1 「東北東京間連系線に係る広域系統整備計画」関連工事。

※2 「東北北部エリア電源接続案件募集プロセス」の入札対象工事。

※3 電源接続に係る工事。他社申込に伴う送電線新設工事のため、名称を符号化。

※4 「北海道本州間連系設備に係る広域系統整備計画」関連工事。

※5 2026年6月一部使用開始。

【主要変電所の整備計画】

件名	設備概要	着工年月	使用開始年月
東花巻変電所 増設①※ ¹	275/154kV 300MVA 1台	2023年 3月	2025年 10月
東花巻変電所 増設②※ ²	275/154kV 300MVA 1台	計画中止	計画中止
岩手変電所 増設※ ³	500/275kV 1,000MVA 1台	2025年度以降	2028年度以降
越後変電所 新設※ ³	500/275kV 1,500MVA 3台	2024年度以降	2030年度以降
八幡変電所 新設※ ³	500/154kV 750MVA 1台	2027年度以降	2031年度以降
河辺変電所 新設※ ³	500/275kV 1,500MVA 3台	2025年度以降	2031年度以降※ ⁴
西山形変電所 昇圧増設※ ³	500/154kV 450MVA 2台	2025年度以降	2031年度以降※ ⁵

※1 需要増加に係る工事。

※2 周辺地域の需要動向見直しによる計画中止。

※3 「東北北部エリア電源接続案件募集プロセス」の入札対象工事。

※4 2029年度以降一部使用開始。

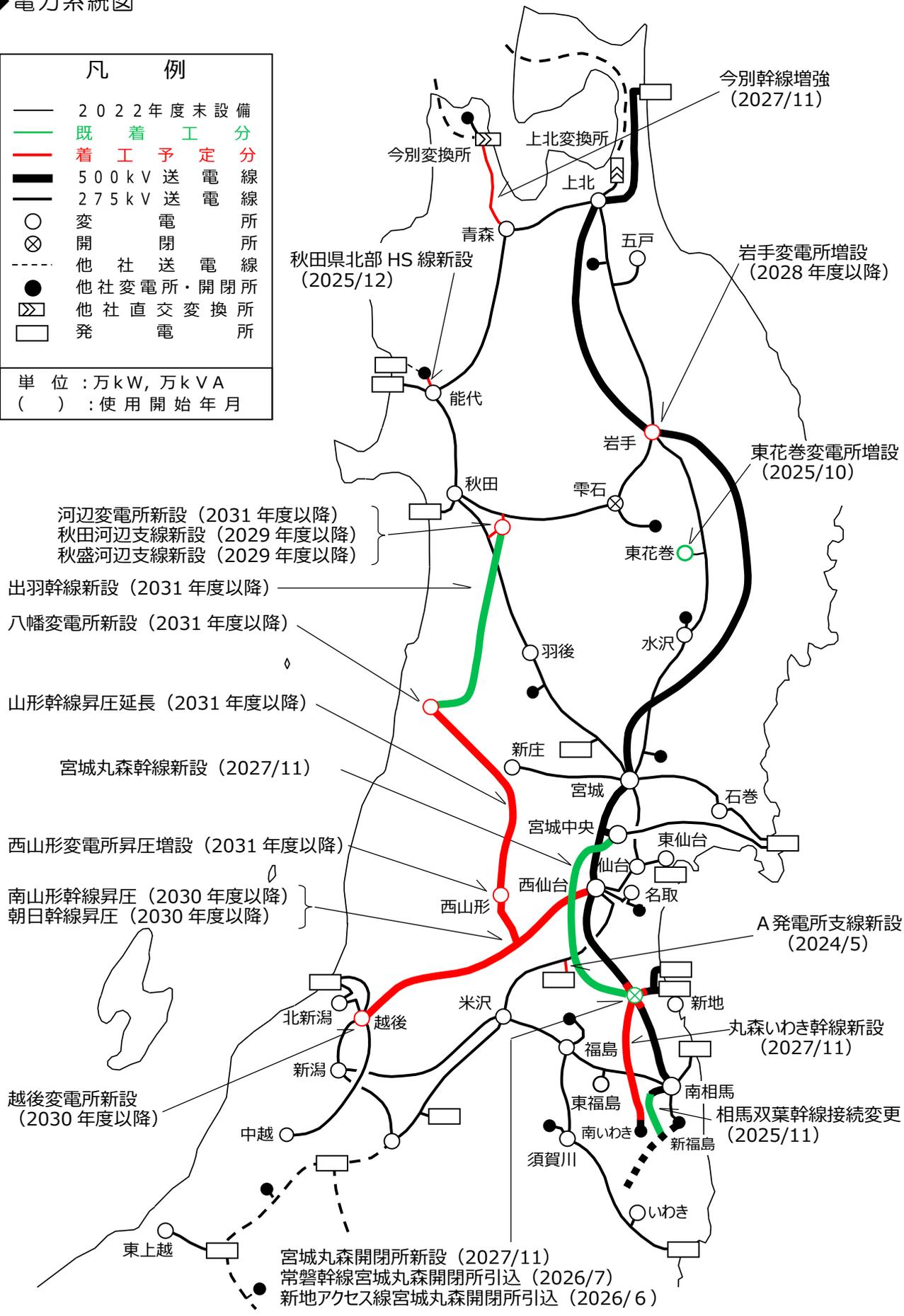
※5 2030年度以降一部使用開始。

(参考)

◆電力系統図

凡 例	
—	2022年度末設備
—	既着工分
—	着工予定分
—	500kV送電線
—	275kV送電線
○	変電所
⊗	開閉所
---	他社送電線
●	他社変電所・開閉所
⊞	他社直交変換所
□	発電所

単位：万kW, 万kVA
()：使用開始年月



河辺変電所新設 (2031年度以降)
秋田河辺支線新設 (2029年度以降)
秋盛河辺支線新設 (2029年度以降)

出羽幹線新設 (2031年度以降)

八幡変電所新設 (2031年度以降)

山形幹線昇圧延長 (2031年度以降)

宮城丸森幹線新設 (2027/11)

西山形変電所昇圧増設 (2031年度以降)

南山形幹線昇圧 (2030年度以降)

朝日幹線昇圧 (2030年度以降)

越後変電所新設 (2030年度以降)

宮城丸森開閉所新設 (2027/11)
常磐幹線宮城丸森開閉所引込 (2026/7)
新地アクセス線宮城丸森開閉所引込 (2026/6)

今別幹線増強 (2027/11)

岩手変電所増設 (2028年度以降)

東花巻変電所増設 (2025/10)

A 発電所支線新設 (2024/5)

丸森いわき幹線新設 (2027/11)

相馬双葉幹線接続変更 (2025/11)